は当然であり、

概

に比

較で

える課題によって違い

がある

設定を求めました。

れないよう、

ガイドライン

字事業に

際限なく税金

が投 ター

政部長

各自治体

なる。

他市に比べて多くな

で

限度を定

めていきたい。

きではない いる原

か。

窓因は。

(1)

削

減を考える

この

市

民交流

セン

0

携は

が研究し、

たい 認識。

チ

(ウ) (イ)

住民

のアパ

1

同様

0

・ゲストハ

ウスに

ついては

測

祉保健部

長

(ア)

簡易

宿

泊

少 5

宅だけでは

なく生活全般を見

スワ

市役 やか 所 の管 اح に削減を 理職は多過

東京多摩地 渡辺大三(みどり・ 万人台の4市を比べると 域の 26 治市で、

きる。 部長職は でも、 ば年間3億3千 市市は 3 が一番多 (補佐含む) が 市の 14名、 11名となっている。 年 平均 61 小金井市 間で2億3千 分寺市に合わ となっている。課長、国分寺市と東久留米 . 数にまで削減す 仮に小金井市を除 も係長も小金井市 697 が17名、 万円 -332 万円と こが捻出 せた場合 昭島 で

条例改正案を出 を 0 きるも はな 確認)指摘 ・後検討して て。 2市役所 する意味で、 0 では 年 0 0 行財政改革 な した方が

だき、 るのは事実。今回ご指摘をい の職員数 企画財政部長 17 定の段階で整理 か。 の差が開 条例定数と いてきて した上 13

際

いただいたことを参考に 職員定数条例につ いくべきと考える た方がいいて毎年一回、 議員から \dot{o} 成果 0

○賛成 ×反対 △退席 一欠席(病気療養のため)

支援 木 一窮者と 放射能測 避難者

内 長く続く。 ないかと聞 話等で状況確認し、 8 13 るか。 細か 危機管理担当部長 避難者の 原 いニーズ把握 発事 避 継続支援が必 故による避難生活 何 個 要。

後の検討

証がされて

ない。

繰

で母子心中事件

が 0

かあっ ゲス

た。 } 市

梶

野町

山

(みどり

民 ゥ

返さないために。

(ア) 13

簡易宿泊

からの

転宅支援。(八)

「ゆずり

Ú

13 ている。

続したい。 ら貸与して 容量 ❸他市を参考に、 は把握したい エックなどはできない 定室と連 危機管理担当部長 で 市 0))測定や、 いる放射能測定器で 一難者交流会など、き 生活状況は把握して 携 民 別して検体 が測 定する放射能 外の 消費者庁か が必要では 今後も継 0 か相談は か。 水や土 別に電 市 ク 0 口 ス 願 陳 付託先略称

な住宅・ご

教育など生活保護受給

に事業開始を要請してほし

の支援が必要ではない

か。

ウ埼玉県アスポート事業のような民間相談所との

ト事業のよう

連携。

情の審 議結 付 会派名 (人数) 議 ※議長は除く みどり 日 公 決 本共 主 託 革 即:委員会付託を省略し本会議で採決 議:議会運営委員会 総:総務企画委員会 明 結 連 社民 産党 市民 建:建設環境委員会 厚:厚生文教委員会 金井 党 合 果 先 (5) (4)(4) (1) 件 名 要 旨 (4) (4) 小金井市特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化推進事業 「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」に耐震改修等を行 建 0 0 \bigcirc \bigcirc 0 \bigcirc 採 択 助成を求める請願書 う場合において小金井市も財政負担、付加的助成を行うことを求めるもの。 会派代表者会議の議事録を、会議終了後、可及的速やかに市役所HPなどで公開するこ 市議会「会派代表者会議」議事録の自発的公開を求め \bigcirc 不採択 議 \circ \times \times X X る陳情書 とを求めるもの。 \bigcirc 1 市職員の住居手当を引き下げ、東京都職員の基準に合 市職員の住居手当支給上限額を段階的に引き下げ、東京都職員の基準に合わせるこ 総 不採択 \times 3 X X X X \triangle と。それによって生み出した財源を市民生活の向上に役立てることを求めるもの。 わせることを求める陳情書 - 1 $\bigcirc 2$ 小金井市職員の扶養手当を平成25年4月から東京都基 市職員の扶養手当の支給基準は、東京都の扶養手当の支給基準と内容が異なってお 不採択 総 \times 2 X X X X \triangle 準以内に減額することを求める陳情書 り、遅くとも平成25年4月から、東京都の支給基準以内に減額することを求めるもの。 小金井市社会福祉協議会の常務理事に元市職員が就任しているが、その経緯等を明ら 厚 0 小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その1) 0 不採択 X X X X かにすることを求めるもの。 小金井市社会福祉協議会の17人の役員のうち、市職員(OB含む)が6人いるという 小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その2) 不適切な実態を改めるべきであるとの議会意思を明確にし、理事選出の経緯等を明ら 厚 不採択 \bigcirc X X X × かにすることを求めるもの。 市の福祉保健部長が小金井市社会福祉協議会の会計理事を兼ねているのは、不適切で 小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その3) 0 不採択 あり妥当性がないため、議会としてあるべき姿を検討し、市長に提言することを求め 厚 0 X X X X るもの。 市の小金井市社会福祉協議会に対する委託の仕様書に、従事する職員の年齢に関する 厚 \bigcirc 不採択 小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その4) \bigcirc X \times X X 規定や、公募による職員募集を義務付ける規定を入れることを求めるもの。 市職員の超過勤務手当に関する支出の増加に対して対 市職員の時間外勤務増加の原因を分析し、基準や数値目標を設け時間外勤務を減少さ \bigcirc 4 総 X X \times 不採択 \times \triangle 応を求める陳情書 せる対策及び業務の生産性を向上させる対策を講じることを求めるもの。 議会基本条例に「文書質問」制度の導入を盛り込むこ 議会の審議・審査を効率化し質の向上を図り、市民にとって分かりやすいものとする \bigcirc 4 議 不採択 × \times × × X ため、「文書質問」制度の導入を求めるもの。 とを求める陳情書 常設のプレーパークを市内に作っていただくことを求 子どもが自由に遊べる「プレーパーク」を、子どもがいつ来ても遊べるように常設の \bigcirc 4 厚 0 採 択 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 0 める陳情書 遊び場にすることを求めるもの。 議会基本条例の制定に向けて「議会報告会」の具体的 議会基本条例において、議会報告会の開催を努力規定ではなく、義務規定にすること \bigcirc 4 議 0 採 択 0 \bigcirc \bigcirc \bigcirc な位置づけを求める陳情書 を求めるもの。 ココバス「貫井前原循環」の運行時間帯を現状の午前9時から午後7時台ではなく、 ココバス「貫井前原循環」の運行時間帯の拡充を求め 趣旨採択 建 \circ 0 \bigcirc \bigcirc 0 \bigcirc 午前7時から午後9時台に拡充することを求めるもの。 る陳情書 建設アスベスト被害者に対する補償の実施と、アスベスト被害の拡大を根絶する対策 建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を \bigcirc 4 を取ること。また、アスベスト問題の早期解決を求めることを国に働きかける意見書 建 0 \bigcirc 0 採 択 0 0 図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情書 の提出を求めるもの 市民が曜日・時間などを気にすることなく自由に読書や学習をする場所の確保を早急 厚 0 採 択 市民が読書や学習できる場所の確保についての陳情書 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 0 \bigcirc に求めるもの。 \bigcirc 2 小金井市職員の扶養手当について、都職員と同一基準 平成25年度当初より、市職員に支給する扶養手当の支給基準を、東京都職員と同一基 \times 2 総 X \triangle 不採択 にし、人件費を削減することを求める陳情書 準とし、人件費を削減することを求めるもの。 小会井市職員の住居手当について、支給上限額を引き 平成25年度当初より、市職員に支給する住居手当の支給上限額を、東京都職員と同額 \times 3 不採択 \triangle の月額8.500円にまで引き下げることを求めるもの。 下げ、都職員と同額にすることを求める陳情書 \bigcirc 2 市職員の住居手当について、いわゆる「持ち家」 平成25年度当初より、市職員に支給する住居手当の内、いわゆる「持ち家」手当を 不採択 $\times 2$ \triangle 手当の廃止を求める陳情書 国からの要請に従い廃止することを求めるもの。 - 1 平成24年度末に定年退職する市職員の退職金の支給上限額を引き下げ、2,800万円と 小金井市職員の退職金の支給上限額を引き下げること \bigcirc 4 総 X X X \triangle 不採択 X を求める陳情書 することを求めるもの。 \bigcirc 1 小金井市職員の地域手当の支給率を引き下げ、直ちに 平成25年1月1日より、市職員に支給する地域手当の支給率を、国基準である10%以 総 \times 3 不採択 X \triangle 国基準以内に抑制することを求める陳情書 内にまで引き下げることを求めるもの。 小金井市職員の期末手当・勤勉手当の職務加算率を都 速やかに、市職員(係長職・主任職)に支給する期末手当・勤勉手当の職務加算率を、 総 不採択 \times 3 \triangle 職員と同率にまで引き下げることを求める陳情書 東京都職員と同率にまで引き下げることを求めるもの。 - 1 小金井市長、市議会議員、職員へのボーナス支給回数 平成25年度より、小金井市長、市議会議員、職員へのボーナス支給回数を、年3回か **O** 4 総 不採択 X \triangle ら年2回に変更することを求めるもの。 を、年3回から年2回に変更することを求める陳情書 - 1 \bigcirc 1 小金井市職員の勤勉手当の算出は、勤務日数のみなら 速やかに、市職員の勤勉手当の算出方法を、勤務日数のみならず、業績に基づいて行 総 不採択 \times 3 X X X \triangle ず、業績に基づいて行なうことを求める陳情書 うよう、制度の変更を求めるもの。 住民投票の実施に関するハードルを下げる意味で、「住民投票条例(市民参加条例)を 住民投票条例(市民参加条例)の13%条項を10%に改 改正して、13%条項を10%にするべきである」との議会意思を表明することを求める 総 0 0 不採択 X X X X 正することを求める陳情書 もの。 24陳情第79号ベルマーク運動を活用して、東北支援等に役立てて頂くことを求める陳情書の撤回 即 \circ 0 \circ \bigcirc 0 0 承 認